

自答したうえで、「いや、ならない」と結論しました。

そのため、細かい振り返りは申し上げません。例会ごとに事務局の矢野さんがまとめてくださっている週報をご覧いただければ、しっかりと記録されています。そして、それは、これから先も残るものです。

この場では、1年間にわたるご出席、ご協力、ご参加に、心より感謝申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

そして、次年度の澤野会長、福山幹事、どうぞよろしく願いいたします。

【幹事年度挨拶】

下津昭則幹事

本日をもって今年度の南ロータリーの幹事の大役を終えさせていただけることになりました。1年間お世話になり有難うございました。

振り返りますと、杉原前幹事の突然の負傷離脱を受け、2カ月前倒しで例会進行などのお鉢が回ってまいりました。

ロータリー歴も浅く浅学な私が1年間務めてこられたのも、直井会長をはじめ、ここにおられる皆様方のご指導・お支えがあったればこそと改めて感謝申し上げます。

さて、初めての幹事のお役を頂いた感想ですが、結論から申し上げますと、慌ただしいながらも、一つ一つが経験で全てがよい勉強になりました。「ロータリーとは何ぞや？」という観点からいうと入口の部分は覗けたような気がします。特に、地区研修・協議会、地区大会、RLIリーダーシップ研究会などでは自己啓発を図るとともに他クラブ会員との親睦を図る又とない機会となりました。また、昨年度で一旦中断することになりましたが、南ロータリーの特色でもある、社会奉仕委員会主催の児童虐待防止イベントに於いては、社会の現実に向かってしっかりと目を向け、ロータリアンとしてのみならず、一人の人間として、世の中で「他のために自分に出来る何かがあるはずだ」ということを常に意識して生きていくことが大事だと感じさせられました。

自分自身が感じているこれからの課題としましては、やはり「クラブの更なる活性化」ということになると思います。会員同士を尊重し、お互いを認め合うことで、品位はさらに高まり、活気も生まれて、皆が心から楽しんで、クラブの活動に積極的に参画してもらえると信じます。これからも一会員としてクラブの活動に尽力していきたいと思います。1年間本当にお世話になりました。有難うございました。

【ロータリー財団寄付報告】武井委員長

・年次寄付	162,500 円
・個人寄付	95,000 円
・ポリオ寄付	96,110 円
・100万ドルのお食事	29,220 円

合計 382,830 円

【米山記念奨学会寄付報告】池田委員長

・普通寄付	162,500 円
・個人寄付	85,000 円
・米山ランチ	27,720 円

合計 275,220 円

【年度末表彰】

①会長賞



池田会員、川窪会員、軸屋会員

②出席率 100%賞



年間出席率 100% 直井会長、武井会員、萩原会員

上期出席率 100% 杉原会員

下期出席率 100% 川窪会員

③スマイルボックス協力賞

回数上位 5 名

金額上位 5 名

1. 直井会長 (28 回)	1. 福岡会員
2. 杉原会員 (27 回)	2. 川窪会員
3. 川窪会員 (26 回)	3. 内田会員
4. 武井会員 (12 回)	4. 直井会長
池田会員 (12 回)	5. 杉原会員